



KIYO FOOD



本社工場・茨木工場を基盤に
粉体製品を製造

○本社所在地：大阪府高槻市
○事業概要：各種プライベートミックス
粉・オリジナルプロテイン等の製造、
業務用食品・資材卸

○常時使用する従業員：94名
(2026年3月時点)

○現在の売上高：41億円
(2026年3月期)

○法人番号：3120901010735

○Web： <https://kiyofood.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
藤下 敏博

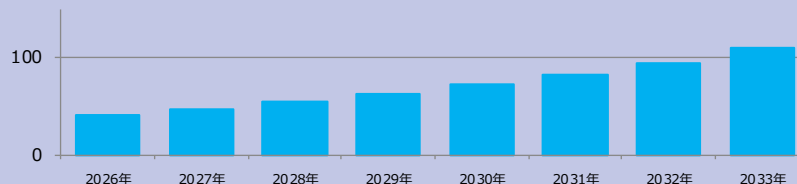
お客様に必要とされる“良いものづくり”を通じて食品業界の進歩発展に貢献すると共に、
全従業員の働きがいと幸せを追求します。

弊社はコロナ禍という厳しい事業環境においても、将来を見据えた研究・投資を進め、粉末プロテイン事業へ参入しました。その挑戦が現在の成長につながっています。今後もプロテイン事業を成長の柱として、新製造ラインや商品センターへの投資を進め、さらなる品質向上と事業領域の拡大を図ります。これまで培ってきた挑戦と成長を次のステージにつなげ、地域経済を支える中核企業になるべく売上高100億円を目指してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

新たな成長施策で年率15%成長を継続し、2033年に目標を達成する。



課題

- ・粉末プロテインの大型・継続案件を獲得する営業・開発力の強化
- ・高品質要求案件に対応する製造・品質管理体制の構築
- ・事業拡大に対応する人材確保・育成と生産性向上
- ・設備投資と売上拡大に伴う運転資金・収益性の管理

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・2027年に新たな加工技術を実装する製造設備を導入。粉体製品の品質管理水準を一段と高め、高品質・高付加価値製品への対応力を強化し、新たな市場・受注領域の開拓につなげる
- ・高槻商品センターを新設し、他社商品の保管・出荷受託を新たな収益基盤へ育成
- ・国内OEM・PBに加え、海外企業の日本市場向け製品の改良・製造受託を拡大
- ・商社との連携を活かし、新規顧客開拓と商圏を全国へ拡大

実施体制

- ・営業・開発：プロテインOEM・PB、海外企業の日本市場向け案件を開拓
- ・商社との協力体制を強化し、新規顧客の開拓と商圏拡大を推進
- ・製造・品質管理：新製造ラインにより生産能力・品質管理体制を強化
- ・商品センター：保管・出荷受託を立ち上げ、在庫管理から受注・出荷までのDX化を推進
- ・コンサル等の外部パートナーと連携し、進捗や課題を多角的に定期管理

売上高100億円実現に向けた目標設定

- コロナ禍でも将来の市場変化を見据えて研究・投資を進め、2021年に粉末プロテイン事業へ参入。売上高は2021年から年平均成長率42%にて推移。
- 2027年は売上高約47億円を見込み、プロテイン事業を今後の最大の成長ドライバーとして国内OEM・PB、海外企業の日本市場向け製品の改良・製造受託を拡大。
- 2027年に新たな加工技術を実装する製造設備を導入予定。粉体製品の品質管理水準を一段と高め、高品質・高付加価値製品への対応力を強化し、新たな市場・受注領域の開拓につなげる
- 食品卸・ミックス粉の既存基盤を維持・強化しながら、2033年に売上高100億円を達成する。

